

# 明和町住宅耐震化緊急促進アクションプログラム2024

## 1. 目的

明和町住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（以降、「アクションプログラム」という。）は、明和町耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、毎年度、住宅耐震化に係る取組を位置付け、その進捗状況を把握・評価するとともに、アクションプログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。

## 2. 位置付け

本アクションプログラムは、明和町耐震改修促進計画に基づき策定する。

## 3. 計画（令和6年度）

取組内容	<b>【財政的支援】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>住宅の耐震診断士派遣事業を実施</li> <li>住宅の耐震改修費（設計・監理費共）補助を実施</li> </ul>																																																								
	<b>【普及啓発等】</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>住宅所有者に対する直接的な耐震化促進                     <ul style="list-style-type: none"> <li>耐震化普及啓発・補助制度リーフレット（問合せ先記載）を広報誌に入れて各戸に配付</li> </ul> </li> <li>耐震診断実施者に対する耐震化促進                     <ul style="list-style-type: none"> <li>耐震診断の結果、耐震性が不足していた場合、町職員が診断結果を説明し補助制度の案内や相談等を実施</li> <li>過去に耐震性無と診断され、耐震改修が未実施の住宅に対し、電話等による働きかけを実施</li> </ul> </li> <li>改修事業者の技術力向上等                     <ul style="list-style-type: none"> <li>改修事業者に対する耐震講習会を1回以上開催（県と共同実施）</li> <li>改修事業者リストを作成し公表（県と共同実施）</li> </ul> </li> <li>一般住民への周知普及                     <ul style="list-style-type: none"> <li>広報誌で耐震改修の必要性と補助制度を周知</li> <li>戸別訪問を実施し、耐震改修の必要性や補助制度について周知</li> <li>窓口や出先機関にリーフレットを設置し耐震改修の必要性と補助制度を周知</li> </ul> </li> </ol>																																																								
目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>住宅の耐震診断士派遣事業を3戸実施</li> <li>住宅の耐震改修費（設計・監理費共）に対する補助を1戸実施</li> </ol>																																																								
実績(戸)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>～H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診断士派遣</td> <td>11</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>1</td> <td></td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>診断結果耐震性無</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>1</td> <td></td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>改修補助</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	年度	～H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	計	診断士派遣	11	0	0	1	0	1	0	1	2	0	1		17	診断結果耐震性無	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1		3	改修補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
年度	～H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	計																																												
診断士派遣	11	0	0	1	0	1	0	1	2	0	1		17																																												
診断結果耐震性無	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1		3																																												
改修補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0																																												

## 4. 自己評価（前年度の取組）

取組実績	<b>【財政的支援】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>住宅の耐震診断士派遣事業を目標3戸のところ1戸実施</li> <li>住宅の耐震改修費補助0戸</li> </ul>
	<b>【普及啓発等】</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>住宅所有者に対する直接的な耐震化促進                     <ul style="list-style-type: none"> <li>耐震化普及啓発・補助制度リーフレット（問合せ先記載）を広報誌に入れて各戸に配付</li> </ul> </li> <li>耐震診断実施者に対する耐震化促進                     <ul style="list-style-type: none"> <li>耐震診断の結果、耐震性が不足していた場合、町職員が診断結果を説明し補助制度の案内や相談等を実施</li> <li>過去に耐震性無と診断され、耐震改修が未実施の住宅に対し、電話等による働きかけを実施</li> </ul> </li> <li>改修事業者の技術力向上等                     <ul style="list-style-type: none"> <li>改修事業者に対する耐震講習会を1回以上開催（県と共同実施）</li> <li>改修事業者リストを作成し公表（県と共同実施）</li> </ul> </li> <li>一般住民への周知普及                     <ul style="list-style-type: none"> <li>広報誌(4月号)、ホームページで耐震改修の必要性と補助制度を周知</li> <li>窓口や出先機関にリーフレットを設置し耐震改修の必要性と補助制度を周知</li> </ul> </li> </ol>
課題	改修補助に繋がる耐震診断派遣事業の申請が伸び悩んでいる。耐震改修の必要性を理解していても、费用的問題により実施出来ないケースがある。
改善策	戸別訪問にて、耐震改修の必要性や補助制度について、一層の周知を図る。耐震改修に比べ、比較的安価な耐震シェルターの選択肢も含めた提案をする。